

第21回全司法青年協定期総会in上野

明日の全司法、明日の裁判所のために、全国の青年が2日間に渡り、真面目に討論しました。

時の窓

全司法青年協は、8月27日、28日の2日間、東京都・上野において、第21回全司法青年協定期総会を開催しました。

総会には、60名を越える青年が参加し、全司法のこと、裁判所のことを考え、熱い討論をくり広げました。

また、総会2日目には、「組合の意義・大切さを共有し、未加入者を含めた多くの人に伝えよう！」をテーマに班別学習会を行い、参加者一人ひとりが労働組合の重要性をあらためて認識することができました。

総会では、青年協の2011年度運動方針案をはじめ、全ての議案について満場一致で採択し、1年間のたたかう方針を確立しました。

青年協は1年間、職場環境の改善をめざすとともに、明るく、楽しい組合活動を展開していきます!!!

第147号



2011.9.30

みんなで語り、みんなで学んだ2日間



来賓のみなさま

来賓のみなさまからは、今後の公務労働者における職責の高まりや、それに伴う労働組合運動の必要性、また、青年活動の重要性についてお話がありました。



高橋国公労連青年協議長



梶全法務青婦協事務局長



出口全司法本部副委員長

定期総会の要！議事進行役の議長団！！



議長団です。写真の向かって左側が、岡山支部の宮本代議員、右側が大阪支部の山本代議員です。

二人とも初めての議長ということでしたが、スムーズな進行、そして、明るく・元気な進行でした！！

第21回総会における青年協提案など



森川青年協議長の挨拶

国家公務員の賃金引き下げ法案に反対する労働組合の活動と成果に触れ、組合運動の重要性や役割について説明しました。
また、青年一人ひとりが労働組合の重要性に確信を持ち、運動を展開していくことが大切であることを訴えました。

木庭事務局長の2011年度運動方針案の提案

青年協の各運動方針案について提案を行いました。とりわけ、組織拡大・強化について、とりくみを強める必要があることを訴えました。
組織拡大には、新規採用者を含めた未加入者に対して、継続的な「対話」が重要であること、組織強化には、組合活動を理解するための「学習」が重要であることを強調しました。



森田会計監査による会計監査報告

2010年度予算の執行については、概ね「良好」であったと報告を頂きました。
また、財政と組織は不可分の関係にあるため、今後も引き続き、組織拡大に全力を尽くし、財政確保に努めてもらいたい旨、発言されました。

2011年度財政方針案の提案

2011年度における一般会計予算案、特別会計予算案の各予算編成についての説明のほか、「ポイントをおいた予算執行」「支出の見直しによる予算の節約執行」を行い、支出削減に努めていく旨の提案を行いました。

議事運営委員のみなさん

写真向かって左から、宮城支部の星委員・神奈川支部の小島委員・愛知支部の伊藤委員

選挙管理委員のみなさん

写真向かって左から、函館支部の森委員・愛媛支部の藤田委員・福岡支部の森委員



総会での各種委員のみなさん



日常的な「対話」を行って、多くの仲間を作ろう！！

青年協定期総会は、初日に2011年運動方針案に対する討論、二日目に班別学習会を行いました。

討論では、参加者から各支部のとりくみ報告や実情などさまざまな発言がありました。参加者から出された意見は今後の青年協の運動に活かしていきます。



定期総会の討論の様子

【東日本大震災について】

討論の冒頭では、東日本大震災の被災地支部である、宮城支部・星代議員から大震災に関わっての発言がありました。

発言では、全国からの激励文・救援物資・義援金などの支援のお礼を述べられました。

その中で、地震発生当時の職場状況などの報告があり、庁舎内の様子や避難の状況、会計課職員を中心とした事務局の繁忙状況や業務再開後の事件部における繁忙状況などが説明され、あわせて震災後の様子も報告されました。

また、今回の震災では、全司法という組織の繋がりをあらためて感じ、大変励まされたと述べられ、今後、復旧・復興が進む中では、さまざまな問題も起こることが想定されるため、引き続き支援の要請がありました。

東日本大震災に関わっての発言をする、宮城支部・星代議員



総会での発言

【各闘争期のとりくみについて】

各闘争期における青年部のとりくみでは、「毎年12月と6月に青年部独自の交渉を行っている。今回の交渉では、国家公務員の賃金引き下げ法案に反対していることも訴えた。青年層の交渉での追及により、前進している要求もある」（福岡支部）との報告があり、青年層から積極的に要求を訴えていく必要があるとの報告がありました。

【超過勤務・増員】

職場での繁忙状況の報告では、「職場では、書記官の増員がされたが、現在も職場では、超過勤務が多く繁忙状況が解消されない」（神奈川支部）と、人員不足による繁忙状況の報告がありました。

発言スナップ



福岡支部
森代議員



神奈川支部
小島代議員

【新規採用者拡大について】

新規採用者拡大については多くの発言があり、「新採用者名簿が入った後に親支部と協議し、新規採用者に対して1人又は2人の担当者を配置して勧誘計画を立てている。フレッシュセミナーから高裁研修まで継続したとりくみを実践している」（愛知支部）、「フレッシュセミナー時に、早期の歓迎会を実施して去年、今年と新規採用者が全員加入した」（長野支部）と、各地における新規採用者拡大に向けての報告がありました。

また、「組合員が少ない職場や小さい職場においても加入の呼びかけを行ってほしい」（東京地裁支部）との今後の拡大に向けたとりくみを強めてほしい旨の発言がありました。

新規採用者の拡大は、青年協の組織拡大戦略の中核となることから、引き続き、早期のとりくみ、継続したとりくみを行うと同時に、多くの青年に対して加入を呼びかける「対話」が重要であることを再確認しました。

発言スナップ



愛知支部
伊藤オオ



長野支部
古田代議員

東京地裁支部
田中代議員



【レク活動について】

レク活動については、「青年協議長杯ボウリング大会やクリスマスパーティーなど、例年より多くのレクを実施し、青年同士の交流を深めることができた」（福岡支部）、「今年のとりのくみでは、例年よりレク活動が盛り上がった。その成果で、新規採用者拡大が成功した」（沖縄支部）など、各地におけるさまざまなレク活動の報告がされました。レク活動については、青年間の交流を深めることにより、組織の繋がりを強化すること、未加入への加入呼びかけツールとして重要であることが強調されました。

また、青年協議長杯ボウリング大会については、「大変良いイベントであるので、青年協においてもっと広報を行って参加支部を増やしてほしい」（愛知支部）との発言があり、今後の議長杯開催に向けて、大変参考となる意見が述べられました。

沖縄支部
徳村代議員



【学習活動について】

学習活動については、「新規採用者が組合に加入後に理解を深めてもらうために、親支部との勉強会を実施している」（鳥取支部）、「近畿地連では、青年にポイントを絞った労働学校を行った。寸劇やクイズを実施したこともあり、好評であった」（神戸支部）、「執行委員会において、組合に対する理解を深める必要があるという話となり、青年協に学習会オルグの依頼を行った」（岐阜支部）との発言がありました。

学習活動については、青年が組合活動へ積極的に参加する意識が向上するほか、活発な執行委員会を形成することにもつながります。組織強化において、学習会は大変重要です。青年協は、学習のためのオルグや教宣紙発行に積極的にとりくみます。

鳥取支部
笹川代議員



岐阜支部
中野代議員



神戸支部
井本代議員



【教宣活動について】

教宣活動については、「顔が見える執行部作りを心がけ、教宣紙の発行部数を増やした。交渉記事、レク、新規採用者勧誘などの多くの報告を載せた。また、役員活動の感想などを載せ、役員記事についても掲載した。今後も執行部の活動など定期的に報告したい」（福岡支部）との発言がありました。

教宣活動は、執行部の活動を組合員に広く伝えるために大きな役割を果たします。また、日常的な活動を伝えると同時に、配付する際の会話で組合員とのコミュニケーションを取る優良なツールにもなります。

青年協も「時の窓」の定期発行に努め、目に見える活動を展開します。

福岡支部
池田オオ



発言スナップ

【組織拡大について】

新規採用者拡大をはじめとする、組織拡大のためには、「未加入者に対して、組合の理解を深めるためにアプローチを増やす必要がある。また、教宣紙の発行ももっとし、配付していかなければいけない」（東京地裁支部）、「新規採用者は実際、組合が必要かどうかを聞きたい。その際には、自分の考えを本音で伝える必要がある」（旭川支部）、などの発言がありました。

組織拡大・強化については、多くの「対話」を行うことが必要不可欠です。未加入者に対して、多くの「対話」をし、組合の理解を深めることが組織拡大に必ず繋がることを確認しました。

【このほかに】

総会では、このほかに「組合費の使い方をしっかりと説明する必要がある」「国公共済会のメリット」「執行体制の維持・強化について」「分会における青年層の拡大について」、など多くの発言がありました。

発言された意見については、今後青年協の活動に活かし、さらに発展した運動を展開していきます。

旭川支部
籠橋代議員



三重支部
山本代議員



香川支部
濱田代議員



組合の意義・大切さを共有し、多くの人に伝えよう！！

総会2日目には、「組合の意義・大切さを共有し、未加入者を含めた多くの人に伝えよう！」をテーマに、班別討議を実施し、討論を行いました。

参加者が、自分たちで感じた「組合の意義・重要性」を率直に話し合い、自分たちの言葉で、身近な人、後輩、これから採用されてくる青年に何を伝えていくのか考え、発表を行いました。



班別討議の様子です！
みんな真剣に話し合いました！！

班別討議では、常任委員が進行役を務め、「組合の大切さを感じたことがありますか？」と、率直な意見を求めました。

組合の無い他の公務員職場では超勤のチェックが無く、サービス残業が横行している実態があることなどを伝え、裁判所ではそのようなことが無いように、全司法が当局と対応をしていることを説明しました。

国家公務員の賃金引き下げ法案に反対する運動では、常任委員が衆議院議員会館に行き、法案の廃案を求める要請を行ったりしたことを伝え、このような活動が法案を国会審議入りさせなかったことに繋がったと説明しました。

また、全司法大運動に触れ、裁判所の人的・物的充実を求める請願署名が採択されてきたことにより、他省庁と比較して、裁判所に人員が増えている実態があることを説明しました。

各班の発表スタッフ 各班の代表者が班別討論の結果を発表しました！！

1班発表



2班発表



3班発表



4班発表



5班発表



6班発表



7班発表



8班発表



【班別討論の総括】

各班の発表では未加入者を含めた青年に伝えたいこととして、「全司法の活動により労働条件が改善している」「執務室の改修などの身近な問題の改善に大きく関わっている」「賃下げ法案など、不当な攻撃を阻止している」「働きやすい職場作りをめざしている」、など多くの意見が出されました。

また、青年部は「楽しい」ということを説明することも、未加入者との対話で重要だという意見も多くありました。

今回のテーマについては、答えが一つではなく、多くの意見が出てくる内容です。発表された意見は、全て正解で、全て重要なことです。

このようにそれぞれが率直な意見を出し合い、議論をすることが学習活動の第一歩となります。学習活動というと、重く受け止めがちですが、まずは「対話」をすることを重点において活動をすれば、それが学習活動に繋がっていきます。今回の討論の内容や意見などを各支部に持ち帰っていただき、総会に参加出来なかった青年や未加入者に対して伝えてほしいと思います。

また、分からないこと、不安なことなどありましたら、是非、青年協にご相談下さい。

大盛り上がりの懇親会！！！！

総会初日の夜には、夕食懇親会が行われました！

総会では、真剣に討論し、そして、懇親会では「元気に明るく」懇親を深めました！！

また、懇親会では「第20回青年協議長杯ボウリング大会」の表彰も行い、各表彰者に対して賞品を贈呈しました！！！！

賑やかな懇親会の様子(ˆoˆ)(ˆoˆ)



賞品のQUOカードの贈呈を行う森川議長と司会の岡田常任委員



団体戦1位の福岡支部
参加者30名と大変盛り上がった大会
だったようです！



ハイスコア賞を独占した鳥取支部
男性の部1位の塩田さん、女性の部1位の
青田さん、双方ともスコアの高さにビック
リ！！また、団体戦は2位でした！



ブービー賞は愛知支部独占！
坂田さん・堀さんがブービー賞を
獲得しました！！



ブービー賞を独
占した愛知支部
ですが、団体戦
では3位と好成
績でした！！



第21回総会を記念した総会賞は、福
岡支部の中本さんが獲得しました！
ちなみに総合順位が21位の方に贈る
賞です！

今回は第20回目の記念大会ということもあり、団体戦1位の福岡支部には東京名物「東京ばなな」を副賞として贈呈しました（そんなに豪華じゃないかな(ˆ_ˆ)）。

表彰式は、「自分の支部が1位か？」という雰囲気のでき、大盛り上がりをしました！！

新常任体制の発足！これから1年よろしくお願ひします！

総会2日目の最後には、2011年度の青年協役員選挙が行われました！

各常任委員が全て信任され、あらたな常任体制となりました。この総会での発言を活かし、新たな常任体制で1年間頑張っていきます！！

みなさんが「入って良かった」という組合を作り、安心して働ける労働条件をめざし奮闘していきます！！

2011年度新役員

議長：森川勝重（新潟）

事務局長：井上隆博（広島）

事務局次長：岡田太郎（和歌山）

常任委員：大窪剛（札幌）、石川純（宮城）、小島光太（神奈川）、市橋辰夫（愛知）、仲上航（香川）、中本麻莉菜（福岡）

会計監査：森田圭一（埼玉）、澁谷友視（東京高裁）



写真向かって右から、「岡田事務局次長」「石川常任」「大窪常任」「井上事務局長」「市橋常任」「森川議長」「仲上常任」「小島常任」「中本常任」「森田会計監査」「澁谷会計監査」

2年間お疲れさまでした！ 退任役員の挨拶



澁谷友視さん(東京高裁)

退任される木庭さん、澁谷さんからの挨拶がありました。青年協で活動した2年間の思い出や、経験などを踏まえ、「常任委員になって良かった」と話されました。

また、青年協での経験や全国の青年間の繋がりを活かし、これからも所属支部において、活動を頑張っていくとの決意を述べられました。

2年間お疲れさまでした。
また、これからも一緒に働く仲間として、よろしくお願ひします！



木庭直樹さん(福岡)



最後は全員で団結ガンバロー！！！！

最後に、森川青年協議長のもと、「団結ガンバロー」を参加者全員で元気に行い、2日間の総会を閉会しました。